

## 目次<主な内容>

- ◆募集中です！  
きよせのボランティア情報
  - ◆ひきこもりを知る講演会  
「気づいたらひきこもり・・・どうする」
  - ◆センターからの報告  
きよせスマホサポーターの取り組み
- ほか

## NO.232

令和 5 年

8 月 1 日発行

編集・発行  
きよせ

ボランティア・  
市民活動センター  
9:00-17:00

月曜日～土曜日  
(年末年始・祝日除く)

〒204-0013

東京都清瀬市

上清戸 2-6-10

TEL 042-491-9027

FAX 042-491-9028



メールアドレス

kiyosebora@gmail.com

ホームページ

http://www.kiyose-f.net/public/indx/7/



http://www.facebook.com/kiyosecsw/

## 募集中です！ きよせのボランティア情報

### 01 お茶出し・お話相手など

高齢者向けデイサービスの高齢者在宅サービスセンター清雅では、お茶出し、お話し相手、トランプなどのお相手をしていただけるボランティアさん募集中。

【日時】 応相談 ※当日抗原検査あり  
【場所】 在宅サービスセンター清雅(中里5丁目)

### 02 傾聴、散歩、折り紙、習字など

グループホーム虹の家は、認知症の方が暮らすグループホームです。上記の他、お花、手芸や楽器演奏など幅広くボランティアさんを募集しています。

【日時】 木曜日以外の日中の時間帯  
【場所】 グループホーム虹の家(上清戸2丁目)

### 03 放課後の学習支援

清瀬第七小学校では、放課後の時間を活用し、学習に不安のある子ども達をサポートしています。教員の補助として〇つけや声掛けなどが主な内容です。

【日時】 金曜日(詳細は別途)  
【場所】 清瀬第七小学校(松山3丁目)

### 04 不登校の居場所 NPO 法人ウイズアイ

不登校の居場所事業を運営する「みんなのおうち・ゆいゆい」で利用する子ども・若者と一緒に過ごしてくれる方を募集しています

【日時】 月・水・木の9時30分～15時  
【場所】 みんなのおうちゆいゆい(梅園2丁目)

※詳細についてはボランティア・市民活動センターまでお問合せください。

## ●活動するにはどうしたらいいの？

### ■情報を集めてみよう！

きよせボランティア・市民活動センターでは上記以外のボランティアも紹介しています。清瀬市社会福祉協議会のホームページでボランティア情報を掲載中です。また、市内では市民活動グループが子育て、介護予防、自然環境、国際交流まちづくりなど様々な分野で活動しており、毎月1日発行の『きよせぼらかつニュース』でも、情報を発信しています。



ホームページは  
こちらから

### ■見学・体験してみよう！

興味がある活動があった場合、見学、体験ができます。自分の無理ない範囲で活動することがおすすめです。気になる活動があれば、きよせボランティア・市民活動センターまでお気軽にお問合せください。

申込み  
問合せ

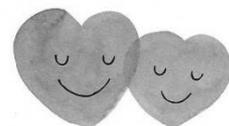
きよせボランティア・市民活動センター

☎042-491-9027 Eメール kiyosebora@gmail.com

# ひきこもりを知る講演会 「気づいたらひきこもり・・・どうする」

**参加  
無料**

気がついたら自分が、家族がひきこもりになっていた人。自分が、家族がひきこもりではないか確認したい人。自分が、家族が、知人がひきこもりだと気づいたらどうするかを知りたい人。ひきこもりについて、関心のある方は、ぜひご参加ください。申込み不要、直接会場へお越しください。



**日時** 9月4日(月) 午後2時から3時30分(午後1時30分開場)

**場所** 清瀬市児童センターころぼつくるホール(中清戸3-235-5)

**定員** 先着200名 **申込み** 申込み不要・当日受付  
(どなたでもご参加いただけます)

駐車場が少ないため  
なるべく公共交通機関  
にてお越しください。



ひきた かおる

**【講師】 藪田 薫さん(認定 NPO 法人育て上げネット)**

●講師プロフィール

- ・日本航空株式会社23年勤務。国内、国際線営業に従事、労働組合委員として社員の家族問題等相談を担当。
- ・かわさき若者ステーション所長として、ニート・ひきこもりの若者の就労支援に従事。現在は、不登校、ひきこもり、ニートで悩む家族とその本人の相談に寄り添っている。

**主催** 清瀬市／清瀬市社会福祉協議会

**問合せ** 清瀬市社会福祉協議会地域福祉係 ☎042-495-5333

## 防災まちあるき 参加者募集

オンライン参加も  
できます!

地域を歩きながら、防災のポイントやまちの「いいところ」を再発見するまちあるきをご案内します。防災について考える機会となる、楽しく役立つ企画です。一緒に防災について考えてみませんか？

**9/3(日) 午前9時30分～正午**  
外を歩く時間は 90 分程度を予定

**対象**

防災に関心のある個人・団体の方

本企画は北多摩北部地域（東村山、東久留米、小平、清瀬、西東京、武蔵野）の社会福祉協議会・ボランティアセンター、NPO 等の支援団体が合同で企画している防災まちあるきです。

### ●防災まちあるきのコース

東村山駅の東口を中心に、災害時に重要な拠点となる避難所をはじめ、まちの防災資源や危険箇所などを探しながら歩きます。また、様々な人たちと一緒に歩き、交流しながら、まちの好きなところや災害時にも残したい場所も確認していきます。



**東村山市  
東村山駅付近  
を歩きます  
参加無料**

**申込み方法:** きよせボランティア・市民活動センターのメールアドレス: [bora@kiyose-f.net](mailto:bora@kiyose-f.net) まで

①お名前②住所③電話番号④参加方法(リアルかオンライン)をご記入しお送りください。

**問合せ:** きよせボランティア・市民活動センター ☎042-491-9027 ※集合場所など詳細はお申込み後にご連絡します

センター  
からの報告

## "高齢者の生活がより豊かになるように" きよせスマホサポーターの取り組み



※1 ※2  
 昨今、スマートフォン(スマホ)の普及によって、キャッシュレス決済やLINEの利用、またインターネットを通じて、いつでもどこでも情報にアクセスできるなど、利便性が上がり、私たちの生活様式は大きく変化しています。その変化は、新型コロナウイルスの影響によってより加速し、行政、民間問わず多くの手続きやサービスがスマホを通じた操作で完結できるようになりました。しかし、一方でその急激な変化に取り残される高齢者の方がいます。今回、高齢者とITを取り巻く問題に対して、生活支援コーディネーターとボランティア・市民活動センターで取り組んでいる「きよせスマホサポーター」の活動についてご紹介します。

日本社会事業  
 大学学生も協力  
 してくれています



計3回の講座を受講し、  
 サポーターとして活動  
 しています

### 地域からの困りごとの声

旧来の携帯電話からスマホに買い替える高齢者の方が増える一方で、「そもそも基本の操作が分からない」「スマホについて聞きたいけど、身近に相談できる人がいない」などの悩みを地域の方から聞くことも少なくありません。そのような地域課題に対して、スマホの操作を教える地域のボランティア「きよせスマホサポーター」の取り組みを新たにスタートしました。

### 身近で気軽に相談できる場として

8月現在、養成講座を修了した10代から80代までの約20名の方たちが「きよせスマホサポーター」としてご協力いただいています。9月にはきよせボランティア・市民活動センターを会場に「スマホ個別相談会」の実施。また、秋以降に地域市民センターなどを会場に出張相談会を予定しています。高齢の方こそスマホを使えれば生活の選択肢の幅が広がる可能性があります。例えば、重い荷物が運べないため、ネットスーパーを利用し、お水やお米を宅配してもらう。遠くにいる家族とLINEでつながり、既読機能で見守りの役割。身体の不調や生活の困りごとに対して、インターネットで情報収集など高齢者の抱える生活課題などに対して、スマホを活用できれば解決につながる場合があります。まずは、身近で気軽にスマホに関する相談ができる場づくりを進めていき、「高齢者とIT」に関する課題解決の一助となるように、活動していく予定です。

※1キャッシュレス決済:現金以外で支払う決済方法、電子マネー、バーコード・QRコード決済などがあります

※2LINE(ライン):無料でメッセージのやり取り、音声・ビデオ通話ができるスマホアプリのこと

## スマホ個別相談会参加者募集中です【事前予約制】

- 文字が小さくて読みにくい
- 写真を撮ってみたい
- スマホの画面がすぐに暗くなる
- QRコードってどう読み込むの？



家族には聞きにくいし、  
 お店は予約が大変そう

このようなスマホに関するシニアお悩み解決を地域のボランティア「きよせスマホサポーター」がお手伝いします。個別相談形式なので、じっくりお話ができます。スマホの操作にお悩みの方お気軽にご参加ください。

**日時** 9月2日(土) 午前10時から正午  
 (お一人30分程度)

**場所** きよせボランティア・市民活動センター  
 (上清戸2-6-10)郷土博物館隣の建物です

**持ち物** ご自身のスマートフォン(通信代は自己負担になります)

機種変更や個人情報に係る内容に関してはお答えできない場合があります。

**申込み** きよせボランティア・市民活動センター ☎042-491-9027

## 不登校を考える公開講座シリーズ 不登校について一緒に考えよう

NPO 法人ウイズアイでは、不登校の居場所づくりに取り組んでから、6年目を迎えます。今年、1回目の不登校を考える公開講座を開催します。地域の方に知っていただきたい内容です。ぜひ、お気軽にお越しください。

**日時** 9月2日(土)午後1時30分～3時30分

**場所** 清瀬第六小学校(梅園2-9-45)

**内容** 第一部 菊池校長とゲスト対談  
第二部 参加者交流・意見交換会

**問合せ** NPO 法人ウイズアイ  
☎042-452-9765

申込みはこちらから



## 夏休み昆虫観察会

清瀬の自然を守る会では、夏休みの期間を利用し、昆虫観察会を行っています。昆虫の解説つきです。清瀬の身近な自然に興味のある方、ぜひご参加ください。

**日時** 8月19日(土) 午前9時から正午

**場所** 金山緑地公園(中里4-650)

**持ち物** 帽子・タオル・飲み物・筆記用具  
(あれば、虫網・虫かご)

※ 小学3年生以下は保護者同伴が必要です  
※ 黒色の服装、強い香りは避けるようお願いします

**問合せ** 清瀬の自然を守る会  
☎042-492-0710(渡邊)

### 清瀬市介護予防活動団体育成事業 活動資金支援補助の募集

この事業は、市内の健康づくり教室、運動の実践その他の介護予防事業を行う地域の団体に対して活動の補助を行う仕組みです。2023年度内に行われる事業が対象です。

- 申請期間 8月1日(火)～8月31日(木)
- 上限金額 1件あたり3万円
- 助成決定 9月上旬に決定・資金交付します
- 申込み 申請書類は清瀬市社会福祉協議会窓口にて受取、またはホームページからダウンロードください
- 問合せ 清瀬市社会福祉協議会地域福祉係  
☎042-495-5333

## 助成金情報

### 公益財団法人大和証券財団 2023年度ボランティア活動助成

高齢者、障がい児者、子どもへの支援活動及びその他、社会的意義の高いボランティア活動に対して備品、消耗品費、会場費等を助成。

【締切】 9月15日(金)

【1件あたりの上限額】 30万円

【詳細】 <https://www.daiwa-grp.jp/dsz/grant/volunteer.html>

### 公益財団法人ヤマト福祉財団 ヤマト福祉財団助成金

#### ① 障がい者給料増額支援助成金

障がい者の給料増額のモデルとなる効果的な事業現在の事業を発展させ給料増額につながる事業等に対して助成。

【助成金額】 50万～500万円

#### ② 障がい者福祉助成金

障がいのある方の幸せにつながる事業・活動。福祉事業所に限らずボランティア団体、サークル等幅広く団体の活動に対して助成。

【助成金額】 1件あたり最大100万円

【締切】 ①②ともに11月30日(木)

【詳細】 <https://www.yamato-fukushi.jp/works/subsidy.html>

きよせぼらかつニュース8月号に掲載されているイベント・講座情報は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止(延期)となる場合がございます。詳細は問合せ先にご確認ください。

### きよせボランティア・市民活動センター 6月の施設利用状況

- 会議室の貸し出し  
市民活動団体へ 286人  
委託事業 202人
- 他来館者 233人  
合計のべ人数 721人

